

平成 29 年度

滋賀県木育シンポジウムの開催

本県の森林は、日本一の湖「琵琶湖」の水源林として、また山地災害の防止や地球温暖化対策への貢献など貴重な役割を果たしています。しかし一方で、戦後造成された人工林を中心に本格的な利用期を迎え、「植える→育てる→使う→植える」という森林資源の循環利用を促進し、県産材の有効活用を通して持続的な森林整備に繋げ、健全な姿で次世代に引き継いでいくことが重要な課題となっています。

本県では、林業の活性化・成長産業化に向けた施策に取り組むとともに、子どもから大人まで幅広い世代に、木と触れ合うことを通じて森林の重要性や木を使うことへの理解を深めてもらうため、「木育」の推進に取り組んでいます。平成 29 年 3 月には、全国で木育活動を展開している東京おもちゃ美術館（認定 NPO 法人芸術と遊び創造協会）との間で、都道府県で初めて「ウッドスタート宣言」の調印を行いました。

このたび、本県における「木育」の取組をさらに進めていくとともに、この取組を全国に情報発信していくことを目的として、東京おもちゃ美術館と連携し、下記のとおり「滋賀県木育シンポジウム」を開催します。

○日 時 平成 29 年 9 月 15 日（金） 13:00～17:00
（12 時 15 分に開場）

○会 場 滋賀県庁 新館 7 階 大会議室（大津市京町四丁目 1 番 1 号）
（公共交通機関での来庁をお願いします）

○内 容 【第一部】 13:00～15:00

- ・基調講演 「ウッドスタートが地域をかえる」
講 師：東京おもちゃ美術館 館長 多田 千尋
- ・パネルディスカッション 「滋賀の木育を考える」
コーディネーター：東京おもちゃ美術館 館長 多田 千尋
パネリスト：クミノ工房 井上慎也
カワセミ自然の会・木育インストラクター 橋詰 純子
株式会社 GRiP' S 宮島 真紗美
県琵琶湖環境部技監 櫻井 悟

【第二部】 15:15～17:00

- ・誕生祝い品・おもちゃ製作セミナー
- ①ウッドスタート宣言～誕生祝い品贈呈のスキーム紹介～
東京おもちゃ美術館 副館長 馬場 清
- ②事例報告（実地踏査から誕生祝い品をデザインする）
東京おもちゃ美術館オフィシャルデザイナー・
岐阜県立森林文化アカデミー講師 前野 健
- ③クローズingtーク（ウッドスタートの広がり）
東京おもちゃ美術館 館長 多田 千尋

○対 象 県職員、市町職員、保育所等職員、びわ湖材取扱認定事業体ほかどなたでも参加できます。

○参加費 無料 参加申込書により事前にお申し込みください（先着順120名）

○主催 【第一部】滋賀県
【第二部】東京おもちゃ美術館、滋賀県（共催）



ドコモショップ栗東店



ウッドスタート宣言調印式



この事業は「琵琶湖森林づくり県民税」を活用して実施しています。



◇FAXまたはメールで参加申込をお願いします。

【申込締切 平成29年9月13日（水）先着順】

滋賀県 琵琶湖環境部森林政策課 県産材流通推進室 あて

FAX番号 077-528-4886

e-mail: dj0003@pref.shiga.lg.jp

平成29年度滋賀県木育シンポジウム

参加申込書

所属名	
氏名	

参加証等の発行はいたしませんので、当日、直接会場にお越しください。

ご記入いただいた個人情報は、研修会の申込み管理にのみ使用し、適正に管理します。